学校通信　No.240

さくら小だより

令和6年12月号

校　章

半田市のHと小学校の小を表現し，子どもたちが両手を広げて大空に向かって力強く飛躍する姿

冬休み

いよいよ今日で2学期が終わり、子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。38℃に迫る暑さの厳しい9月から、最低気温2℃を下回る日もあった12月へと、今年はとりわけ気候変化の大きな2学期でした。

2学期は多くの行事がありました。子どもたちは、野外活動、校外学習、修学旅行、学習発表会などの行事を通して、それぞれの目標に向かって、自分の力を出しきることや仲間と協力することを学ぶことができました。そんな子どもたちを大きく成長させる土台は、日々の学校生活です。毎日の教科学習や友達とのふれあいの中で育まれる社会性について、先日の懇談会で担任から保護者の皆様にお伝えさせていただきました。今日通知表を持ち帰ったら、ご家庭でそれぞれのがんばりをふり返ってほめてあげてください。そして、ここをがんばるといいねという課題について、励ましてあげてください。言葉にすることで、子どもは自分の成長をしっかりと認識することができ、認められた喜びでますますやる気がわいてくるものです。

冬休みは、家族団らんで過ごしたり、友達とたくさん遊んだり、楽しみも多くあると思いますが、大掃除のお手伝いなど家族の一員としての役割も果たせるとよいと思います。有意義な冬休みとなることを願っています。

2学期も、保護者の皆様、地域の方々、さくら小学校の教育活動にご理解とたくさんのお力添えをいただき感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

避難訓練

12月18日に、6年生が津波避難訓練を行いました。半田市が発表している「理論上最大想定モデルによる想定　津波浸水深」のマップによると、想定津波高は3．4mで、さくら小学校は浸水を免れるようです。標高が0mという想定ではありますが、さくら小では、毎年津波避難訓練で、垂直避難の訓練をしています。子どもたちが全員3階に避難し、安全を確保する訓練です。

我々は、東日本大震災の経験から、災害は想定を超える場合があるということを教えてもらいました。そこで今回の訓練は「想定を超え、垂直避難では安全を確保できない場合の避難を考えること」「避難所生活を想像し、できる備えを考えること」を目標に、6年生を対象に瀧上工業雁宿ホールに行って実施しました。もしさくら小学校に津波がきたら、体育館が避難所として使えないかもしれません。そのときお世話になるかもしれない雁宿ホールで、避難所生活を学ぼうと思ったのです。

学校から雁宿ホールまで走ったり歩いたりして22分ほどでたどり着きました。雁宿ホールでは、避難所になる場所や防災備蓄品を見せていただきました。「避難所になると、割り当てられるスペースは、畳1枚に1人です。持ってきた荷物もすべて含めてその大きさです。一次避難所となると、畳1枚に2人のスペースです。」と教えていただき、子どもたちは、実際に避難所生活になったとき、どんな生活になるのかを少し想像することができました。見学を通して、子どもたちは真剣に話を聞き、防災意識を高めることができました。

地震が起こって津波が発生したら、まずは高いところに避難するのが大切です。でも、もし津波から身を守れるほど高いところがなかったらどこに逃げたらいいだろう、とか、実際に避難できたとして、そこでどうやって避難生活を送るのだろう、などと、自分の身に本当に起こったらどうしたらいいか、子どもたちには自分事として考えてほしいと思います。冬休み、ぜひご家庭でも防災について話し合ってみてください。

文責　校長

６年生「学習発表会の思い出」

高岡　初実

発表をする時は、ドキドキしたけれど、今までの中で一番楽しかったです。練習の時も、みんなで考えて、協力して、助け合って、本当にいいクラスだなと思うことがたくさんありました。お休みの子の分も、どうするかをみんなで考えて決めました。楽しいことばかりでした。これからもみんなと過ごす時間を大切にしてがんばっていきたいです。

山田　耕太郎

心に残ったことは、がんばって歌ったことです。なぜなら、いろんなパートがあったり、手拍子があったり、音程に気をつけたり、本当に難しい曲だったけれど、みんなで心を一つにして歌ったことで、楽しく歌うことができたからです。６年生のみんなでいっぱい練習したので、成功してうれしかったです。

茂呂田　琴音

最初から最後まで全力で取り組みました。全力で取り組むことですべてが楽しく感じました。全力でやると、自然と大きな声が出ました。全力で取り組むことは、自分のためになるということが分かりました。みんなの心が一つになると、自然と笑顔になりました。みんなで作った学習発表会に出られてとってもうれしかったです。

松田　結月

私が心に残ったことは、二つあります。一つ目は、６年生全員で心を一つにして歌ったことです。声が重なるところでは、周りからとてもきれいな声が聞こえてきて、みんな歌うことに真剣で上手だなと思いました。二つ目は、合唱の前の呼びかけです。今年の呼びかけは今までの私たちのことだなと思い、卒業まで４ヶ月しかないのでさみしいなと思いました。これからも「がんばることは楽しいぞ」を意識して過ごしていきたいです。

林　勇大

僕が心に残ったことは、最後には協力することができたことです。練習を始めたときは、全員で協力することができませんでしたが、本番が近づくにつれて、みんなで協力することができてよかったです。また、本番では誰かがミスをしてしまってもみんな責めなかったこともよいなと思いました。これからもどのような人とも協力していきたいと思いました。

中本　莉子

クラス発表を通して心に残ったことは、学んだことをしっかりと伝えようといろいろな工夫をしたことです。ゆっくりと話したり、目線を上の方にしたりなどの工夫をすることができました。発表の練習では、友達と改善案をだしたり、台詞の確認をしたり、緊張しないように声をかけあったりすることがとても楽しくて、勇気が出てきたこともとても心に残りました。小学校最後の学習発表会はたくさん緊張して、盛り上がって、楽しい学習発表会になりました。

１月の行事予定

日	曜	学　校　行　事
1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	３学期始業式
8	水	給食開始　５時間授業 チェリークラブ（高）
9	木	⑥委員会
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	５時間授業
15	水	チェリークラブ（低）
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	半田中学校入学説明会（６年）
23	木	⑥クラブ（３年見学）
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	学校公開
29	水	
30	木	⑥委員会
31	金	半田市音楽会（４年）